



2020年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月11日

上場会社名 大英産業株式会社 上場取引所 福
 コード番号 2974 URL <http://www.daieisangyo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大園 信
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 岡本 達暁 TEL 093-613-5500
 四半期報告書提出予定日 2020年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期第3四半期の連結業績 (2019年10月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第3四半期	13,538	△8.3	△675	—	△840	—	△605	—
2019年9月期第3四半期	14,757	—	△300	—	△365	—	△293	—

(注) 包括利益 2020年9月期第3四半期 △605百万円 (—%) 2019年9月期第3四半期 △295百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期第3四半期	△185.40	—
2019年9月期第3四半期	△98.78	—

(注) 1. 当社は、2019年1月21日付で普通株式1株につき15株の割合で株式分割を行っております。2019年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

2. 2019年9月期第3四半期及び2020年9月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失のため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年9月期第3四半期	31,848	5,145	16.2
2019年9月期	29,676	5,856	19.7

(参考) 自己資本 2020年9月期第3四半期 5,145百万円 2019年9月期 5,856百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年9月期	—	0.00	—	36.00	36.00
2020年9月期	—	0.00	—		
2020年9月期 (予想)				12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年9月期の連結業績予想 (2019年10月1日～2020年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,491	△12.3	599	△69.7	339	△83.3	205	△83.7	62.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年9月期3Q	3,274,500株	2019年9月期	3,256,500株
② 期末自己株式数	2020年9月期3Q	一株	2019年9月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年9月期3Q	3,266,343株	2019年9月期3Q	2,972,000株

(注) 当社は、2019年1月21日付で普通株式1株につき15株の割合で株式分割を行っております。2019年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	9
販売及び契約の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における、我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、景気動向は急激な悪化を示しております。政府による緊急事態宣言解除後も感染症収束時期が見通せない状況が続いており、持ち直しには相当な時間を要することが予想されます。当社グループが属する不動産業界におきましては、政府による住宅取得支援策や低金利の住宅ローンなどにより住宅取得環境は依然として良好である一方で、地価の上昇や用地取得競争の激化、建築費の高止まりなどの影響を受けており、更には新型コロナウイルス感染症により移動制限や経済縮小からの購買意欲の減退など不動産市況に大きな影響を与えることが懸念されております。

このような事業環境の中、当社グループにおきましても新型コロナ感染症対策として、マンションの販売センターや情報館の一時閉鎖など、一時的な販売活動の停止を余儀なくされましたが、主力事業であるマンション事業におけるマンション分譲及び住宅事業における分譲住宅の開発や新規販売を進めるとともに、それぞれの完成在庫の早期販売に向け注力いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における経営成績は、売上高13,538百万円（前年同期比8.3%減）、営業損失675百万円（前年同期は300百万円の損失）、経常損失840百万円（前年同期は365百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は605百万円（前年同期は293百万円の損失）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

(マンション事業)

マンション事業におきましては、11月に「サンパーク諫早中央イクシア（長崎県諫早市、総戸数72戸）」、12月に「サンパーク門司港テラス（福岡県北九州市、総戸数40戸）」、6月に「サンパーク国分中央レジデンス（鹿児島県霧島市、総戸数44戸）」の竣工引渡しによる売上計上に加え、完成在庫の引渡しを行った結果、引渡戸数173戸、売上高は4,964百万円（前年同期比5.1%増）、セグメント損失は224百万円（前年同期は317百万円の損失）となりました。

(住宅事業)

住宅事業におきましては、分譲住宅事業231戸、注文住宅事業3戸、土地分譲事業54区画、不動産流通事業107戸、タウンハウス分譲事業11戸の引渡しを行った結果、売上高は8,530百万円（前年同期比14.6%減）、セグメント利益は211百万円（前年同期比71.6%減）となりました。

(その他事業)

その他事業におきましては、水道供給事業と不動産賃貸事業を行った結果、売上高は43百万円（前年同期比2.9%減）、セグメント利益は14百万円（前年同期比24.5%増）となりました。

(2) 財政状態の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は31,848百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,172百万円増加いたしました。これは、前連結会計年度末に比べ、仕掛販売用不動産が5,263百万円増加し18,123百万円に、販売用不動産が2,162百万円増加し6,680百万円に、現金及び預金が5,845百万円減少し4,239百万円になったことなどによるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は26,703百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,883百万円増加いたしました。これは、前連結会計年度末に比べ、1年内返済予定の長期借入金が4,056百万円増加し7,358百万円に、短期借入金が2,935百万円増加し8,575百万円に、支払手形及び買掛金が3,235百万円減少し1,958百万円になったことなどによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は5,145百万円となり、前連結会計年度末に比べ710百万円減少いたしました。これは、前連結会計年度末に比べ、ストック・オプションの行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ6百万円増加したこと、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純損失で605百万円減少及び配当により117百万円減少し、純額で722百万円減少したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2020年5月13日の「第2四半期業績予想、通期業績予想及び期末配当予想に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,085,403	4,239,887
受取手形及び売掛金	37,615	14,371
販売用不動産	4,517,821	6,680,331
仕掛販売用不動産	12,859,159	18,123,057
未成工事支出金	7,815	55,824
原材料及び貯蔵品	8,114	17,182
その他	456,060	863,398
流動資産合計	27,971,989	29,994,053
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	551,146	512,614
土地	510,433	510,433
その他(純額)	135,896	109,687
有形固定資産合計	1,197,476	1,132,734
無形固定資産		
その他	71,359	55,335
無形固定資産合計	71,359	55,335
投資その他の資産		
繰延税金資産	287,525	534,839
その他	147,711	131,555
投資その他の資産合計	435,236	666,395
固定資産合計	1,704,072	1,854,466
資産合計	29,676,062	31,848,519
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,193,795	1,958,534
短期借入金	5,640,530	8,575,783
1年内償還予定の社債	10,000	260,000
1年内返済予定の長期借入金	3,302,298	7,358,924
未払法人税等	624,984	3,954
賞与引当金	154,712	61,508
資産除去債務	36,390	33,729
その他	1,741,260	1,304,564
流動負債合計	16,703,971	19,556,999
固定負債		
社債	255,000	—
長期借入金	6,343,926	6,630,818
役員退職慰労引当金	176,632	180,907
完成工事補償引当金	164,068	158,809
訴訟損失引当金	53,469	53,469
退職給付に係る負債	29,077	33,017
資産除去債務	74,476	76,896
その他	19,398	12,196
固定負債合計	7,116,051	7,146,116
負債合計	23,820,022	26,703,115

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	317,576	323,762
資本剰余金	219,576	225,762
利益剰余金	5,320,023	4,597,217
株主資本合計	5,857,177	5,146,743
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,137	△1,339
その他の包括利益累計額合計	△1,137	△1,339
純資産合計	5,856,040	5,145,403
負債純資産合計	29,676,062	31,848,519

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)
売上高	14,757,288	13,538,504
売上原価	11,724,192	11,103,027
売上総利益	3,033,096	2,435,477
販売費及び一般管理費	3,333,315	3,110,802
営業損失(△)	△300,218	△675,324
営業外収益		
受取利息	57	85
受取配当金	751	681
保険解約返戻金	78,855	—
受取手数料	36,131	36,693
その他	44,469	22,541
営業外収益合計	160,264	60,001
営業外費用		
支払利息	213,656	211,442
その他	11,645	14,227
営業外費用合計	225,302	225,669
経常損失(△)	△365,256	△840,993
特別利益		
固定資産売却益	839	—
特別利益合計	839	—
特別損失		
固定資産除却損	412	6,087
特別損失合計	412	6,087
税金等調整前四半期純損失(△)	△364,828	△847,080
法人税、住民税及び事業税	9,784	5,717
法人税等調整額	△81,037	△247,225
法人税等合計	△71,252	△241,507
四半期純損失(△)	△293,576	△605,572
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△293,576	△605,572

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)
四半期純損失(△)	△293,576	△605,572
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,152	△201
その他の包括利益合計	△2,152	△201
四半期包括利益	△295,728	△605,774
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△295,728	△605,774
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	マンション事業	住宅事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,724,139	9,988,860	14,713,000	44,288	14,757,288
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,724,139	9,988,860	14,713,000	44,288	14,757,288
セグメント利益又は損失(△)	△317,747	745,589	427,842	11,287	439,130

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、水道供給事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	427,842
「その他」の区分の利益	11,287
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△739,349
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△300,218

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自2019年10月1日至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	マンション事業	住宅事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,964,606	8,530,874	13,495,481	43,023	13,538,504
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,964,606	8,530,874	13,495,481	43,023	13,538,504
セグメント利益又は損失(△)	△224,565	211,793	△12,771	14,056	1,284

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、水道供給事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△12,771
「その他」の区分の利益	14,056
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△676,609
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△675,324

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、工程管理と発注管理の合理化を目的とした会社組織の変更に伴い、タウンハウス分譲事業の報告セグメントを従来の「マンション事業」から「住宅事業」に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、会社組織変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. 補足情報

販売及び契約の状況

当第3四半期連結累計期間の契約実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)	
	件数	金額(千円)
マンション事業	325	8,808,786
住宅事業	486	10,151,467
合計	811	18,960,253

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

当第3四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)	
	件数	金額(千円)
マンション事業	173	4,964,606
住宅事業	406	8,530,874
その他	—	43,023
合計	579	13,538,504

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。